

# 選択問題紙

経営学部1部（経営情報学科）  
法学部1・2部

2023年2月11日

10:00～11:00 (60分)

## 注意事項

— 注意事項は裏表紙にもある。問題紙を裏返して必ず読むこと。 —

- 解答用紙は問題紙の中に折り込まれている。

問題のページと解答用紙の色を下表で確認すること。

選択問題	ページ	解答用紙
日本史 B	2～8	水色
世界史 B	10～15	緑色
地理 B	16～25	紫色
政治・経済	26～35	桃色
数学	36～38	黄色

- 解答用紙は1枚だけ提出すること。2枚以上提出した場合にはすべて無効となる。
- 解答はすべて解答用紙の指定された欄に記入すること。
- 試験開始の合図があるまで問題紙を開いてはいけない。

試験終了まで退室してはいけない。

- 受験番号の記入については裏表紙を参照すること。

— 以下は数学を選択する受験者のみに関する注意である。 —

- 数学の解答用紙は表裏両面である。数学の解答用紙には答えだけでなく、導出の過程も記入すること。

問題①, ②は必須で、問題③, ④, ⑤については、これらの中から1問を選択し、解答用紙の□の中に選択した問題の番号を記入すること。

# 日本史B

1

以下の年表は、前1世紀ごろから6世紀末にかけての出来事を扱ったものである。この年表に関する下記の問い合わせに答えなさい。なお、問9を除き、下線部と問の番号は対応している。

前1世紀ごろ	倭, <u>百余国に分立</u>
57	倭人, 後漢に入貢, 光武帝より <u>印綬</u> を受ける
107	倭国王帥升等後漢に入貢, <u>生口</u> を献上
239	邪馬台国の <u>卑弥呼</u> , 魏に遣使, 親魏倭王の称号を受ける
266	倭の女王, 晋に遣使
4世紀前半	ヤマト政権, 勢力拡大
391	倭軍, 朝鮮半島に出兵
421	讚, 宋に遣使, 以降, 珍・濟・興・武が宋に遣使
478	武, 安東大將軍の称号を受ける
527	筑紫国造磐井の乱
538	A 公伝 (戊午説) (一説に552壬申説)
587	蘇我馬子, 物部守屋を滅ぼす
592	推古天皇即位

問1 『漢書』地理志には、日本列島各地に「小国」が分立し、倭人が定期的に朝鮮半島に使者を送っている様子が描かれている。派遣先となつた朝鮮半島にある郡名を3字で答えなさい。

問2 この印綬は志賀島で1784年に発見された金印のこととされる。この金印に彫られた文字を5字で答えなさい。

問3 生口とは何か。下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 奴隸 イ. 生牡蛎 ウ. 生糸 エ. 玄米

問4 卑弥呼は247年かその直後に亡くなったとされる。このころになると大規模な古墳が西日本を中心に出現する。中でも最大の規模を持つものは、卑弥呼の墓という説もある篠塚古墳である。この古墳の墳形を答えなさい。

問5 この女王は、卑弥呼の宗女（一族の女）であるという。その名を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 欽明 イ. 難升米 ウ. 壱与 エ. 王仁

問6 讚・珍・濟・興・武の総称を4字で答えなさい。

問7 『宋書』に見られる武に当てはまると考えられる天皇を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 履中 イ. 仁徳 ウ. 応神 エ. 雄略



問8 この天皇の在位中に関わるものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 冠位十二階制定
- イ. 薬師寺創建
- ウ. 大宝律令完成
- エ. 第1回遣唐使

問9  A に当てはまる用語を答えなさい。

**2**

次の文を読み、下記の問い合わせに答えなさい。なお、問8を除き、下線部と問い合わせ番号は対応している。

豊臣秀吉は、はじめはキリスト教を容認していた。しかし、九州平定の際に、大村純忠が長崎の地をイエズス会に寄贈していることを知ると、大名らの入信を許可制とし、( A ) を出し宣教師の国外追放を命じた。また、1596年に土佐に漂着した<sub>1</sub> ( \_\_\_\_\_ ) の乗組員の証言によって、京畿地方の26人のキリスト教宣教師・信者が長崎で処刑される事件が起きた。

江戸幕府も当初はキリスト教を黙認するものの、キリスト教の布教がスペイン・ポルトガルによる侵略に結びつくのを恐れ、1612年に ( B ) を出した。こうした状況の中で1614年の高山右近ら300人あまりのマニラ・マカオへの追放、1622年の長崎での宣教師・信徒ら55人の処刑といった激しい弾圧が加えられた。さらに、1637年には島原の乱が起こった。これは、島原・天草の領民による、苛酷な年貢とキリスト教弾圧に対する一揆であった。一揆勢は、<sub>3</sub> ( \_\_\_\_\_ ) を首領として原城跡に立てこもった。

島原の乱鎮圧後、幕府はキリスト教徒の根絶をはかった。例えばキリスト教徒摘発のための聖画像を踏ませるという行為を強化した。一方で寺請制度を設けて禁教目的の信仰調査を実施し、仏教への改宗を強制した。だが開国後、<sub>6</sub> ある教会を訪れていたフランス人宣教師に対して、自らの信仰を告白した者たちがいたように、江戸時代における厳しい弾圧の中でも信仰を続けたキリスト教信者たちが存在した。<sub>7</sub>

問1 空欄に当てはまる船名を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. サン=フェリペ号 イ. リーフデ号 ウ. フェートン号 エ. モリソン号

問2 島原の乱勃発時の島原領主と天草領主の組み合わせで正しいものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 有馬氏 小西氏 イ. 有馬氏 松倉氏 ウ. 松倉氏 小西氏 エ. 松倉氏 寺沢氏  
オ. 寺沢氏 有馬氏 カ. 寺沢氏 小西氏

問3 空欄に当てはまる人物名を答えなさい。

問4 この行為を何と言うか、答えなさい。

問5 これを何というか、答えなさい。

問6 ある教会とは、「( \_\_\_\_\_ ) 天主堂」のことである。空欄に当てはまる語句を下から選び、記号で答えなさい。なお、この教会は正式には「日本二十六聖殉教者聖堂」と言い、1596年に殉教した26人が聖人に列せられたのを受けて1865年に完成したものである。

- ア. 長崎 イ. 島原 ウ. 浦上 エ. 平戸 オ. 大浦

問7 こうしたキリスト教信者を何と呼ぶか答えなさい。

問8 A, B に当てはまる法令を答えなさい。

**3**

次の文を読み、下記の間に答えなさい。なお、下線部と問の番号は対応している。

明治政府は富国強兵を目指して殖産興業に力を注いだ。その始まりが、旧幕府直営の軍事工場の没収と管理による軍事工業の拡充であるといえよう。たとえば、横須賀造船所は、1865年に江戸幕府が海防政策のため設立した横須賀製鉄所を、明治政府が接收したものである。

1870年に設置された<sub>2</sub>(      )省は、鉱工業・交通部門を管掌したが、上記の横須賀造船所や長崎造船所、藩営の高島炭鉱、三池炭鉱などを接収して官営事業とした。また、1872年には日本初の官営鉄道<sub>3</sub>が正式開業し、各地に少しづつ鉄道が整備されていった。その一方で内務省<sub>4</sub>は、地方行政や警察、土木など幅広い事務を所轄したが、殖産興業<sub>5</sub>に関しては軽工業や農業、牧畜などに力を入れた。

こうして明治の最初に政府によって育てられた各種の工業は、次第に民間へと売却され、特に優良鉱山の払い下げを受けた政商<sub>6</sub>は、鉱工業の基盤を持つことで財閥に成長していった。その一方で、松方財政でのデフレ政策によって、農民層分解<sub>7</sub>が進み、小作農層は子女を紡績工場などに出稼ぎに出すことできうじて家計を成り立たせた。また、工場や鉱山の現場では、増加した賃労働者が劣悪な労働環境<sub>8</sub>で働く事が多発した。日清戦争前後の産業革命期に入ると、工場労働者のストライキが多発し、1897年にはアメリカの労働運動の影響を受けた高野房太郎、片山潜らが<sub>9</sub>(      )を結成し、こうした労働運動の指導に乗り出した。

問1 この製鉄所の設立にあたって、幕府が技術支援を受けた国の名を答えなさい。

問2 空欄にはいる省の名称を答えなさい。

問3 この鉄道は、正式開業時、横浜駅とどの駅を結んだか。終点となる駅名を答えなさい。

問4 1873年、内務省を設置し、初代内務卿をつとめた人物の氏名を答えなさい。

問5 これに関連して、明治政府の殖産興業政策について述べた文のうち、誤っているものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 明治政府の官営模範工場として富岡製糸場が設立された。
- イ. 駒場農学校、三田育種場などを開設して農業・牧畜に西洋式技術の導入を図った。
- ウ. 岩崎弥太郎の建議により飛脚に代わる官営の郵便制度を発足させた。
- エ. 産業技術の交流と発展を目的に、内国勧業博覧会を開催した。
- オ. 人力車や荷車、馬車などの交通の便をはかるため道路改修を奨励した。

日

問6 払い下げ鉱山と政商の組合せとして正しいものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 足尾銅山—三菱
- イ. 佐渡金山—古河
- ウ. 高島炭鉱—住友
- エ. 三池炭鉱—三井

問7 自らは耕作せず、小作料の収入に依存して生活する大地主を何というか、答えなさい。

問8 明治期の労働環境に関する次の文章で正しいものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 富岡製糸場において、寄宿舎制度で工場に縛り付けられ長時間労働を強いられた工女の様子が細井和喜蔵の『女工哀史』に描かれている。
- イ. 1888年、高島炭鉱の奴隸的待遇に対する労働者の暴動が雑誌『日本人』に掲載された。
- ウ. 北海道では、函館、小樽、網走の集治監の囚人が、道路の開削や開墾、三池炭鉱において、いわゆる囚人労働に従事させられた。
- エ. 1886年、八幡製鉄所で日本最初のストライキがおこったが、警察による激しい弾圧を受け中止させられた。

問9 空欄にはいる語句を答えなさい。

**4**

次の文を読み、下記の間に答えなさい。なお、下線部と問の番号は対応している。

産業革命期以降、日本は基本的に米の輸入国となった。米の生産は、農業の発展により単位面積当たりの<sup>1</sup>収穫量こそ増加したものの、人口とくに都市人口の増加と米食率の上昇による需要の増加に追いつかなかつたからである。米の輸入量増加は、第1次世界大戦が始まるまで、輸入超過による正貨流出に悩む日本にとって大きな問題であった。

さらに1910年代には、大戦景気によってインフレが進んだ結果、米価が高騰し、米騒動が起こるなど米不足が深刻化した。これに対し、政府は、植民地の台湾・朝鮮でも米の増産をはかった。

他方、農村では、1920年代以降、小作農が地主に対して小作料引き下げを求める（<sup>4</sup>）が増加した。日中戦争が始まると、漸減したものの、政府による経済統制のもとで、主食の確保をはかるための米の強制的買い上げ制度が実施されるとともに、生産奨励のために小作料の制限や生産者米価の優遇措置が行われた結果、地主の取り分が縮小し、地主制の衰退が進行した。

戦後、GHQにより農地改革が指示されると、政府は第一次農地改革案を決定した。しかし、これを不徹底とするGHQの勧告にもとづき第二次農地改革<sup>6</sup>が開始され、1950年にはほぼ終了した。これによって地主制はほぼ解体され、多数の零細な自作農が生み出された。戦後も深刻な食糧難<sup>7</sup>が続いていたが、土地を得た農民の生産意欲は高まって米の生産量は拡大し、1955年にはようやく米の自給が可能になった。しかし、農業構造改善事業<sup>8</sup>の推進や米価の政策的引き上げもあって農家所得は向上したものの、1970年には逆に米の供給過剰が問題となり、米作付けの制限策<sup>9</sup>がはかられることになった。

問1 この時期の農業に関して述べた下の文のうち、誤っているものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 農事試験場が設置され、品種改良が進められた。
- イ. 大豆粕肥料などの金肥が普及した。
- ウ. 生糸の需要拡大により養蚕が盛んになった。
- エ. 綿・麻・菜種の作付面積が拡大した。

問2 1880年代後半から第1次世界大戦前まで、日本の主要な輸入品としてあてはまらないものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 紹花
- イ. 銅
- ウ. 砂糖
- エ. 鉄類

問3 この結果、総辞職した内閣を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 西園寺公望内閣
- イ. 山本権兵衛内閣
- ウ. 寺内正毅内閣
- エ. 原敬内閣

問4 空欄に当てはまる語句を4字で答えなさい。

問5 この制度を何というか、最も適切なものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 供出制度
- イ. 徵発制度
- ウ. 配給制度
- エ. 食管制度



問6 これは農地調整法改正とともに1946年10月に公布された法律をもとに実行された。この法律の名称を答えなさい。

問7 米や代用食の配給も遅配・欠配が続く中、各地の焼け跡などに生まれた市場を当時なんと呼んだか、その名称を2字で答えなさい。

問8 これは1961年制定の法律にもとづいて推進された。この法律の名称を答えなさい。

問9 この政策を一般に何というか、2字で答えなさい。

(このページは白紙です)